



レイクファミリー
Lake Family
が主催する
子どもたちの
楽しいキャンプ



小児がんと向き合う子どもと家族を 思いやり、寄り添う社会へ

「がん」は大人だけの病気ではなく、年間約1万人に1人の子どもが「小児がん」を発症すると言われています。小児がんの子どもとその家族が抱える不安や悩みに、私たちはどのように寄り添うことができるのでしょうか。小児がんの子どもとその家族を中心とした患者会「レイクファミリー」の皆さんの声をお届けします。

小児がんについて
考えてみましょう



滋賀県健康づくりキャラクター
「しがのハグ&クミ」

悩みを共有できる場

「レイクファミリー」

入院治療中はもとより、治療を終え、病気を克服してからも患者と家族は、再発や後遺症の不安、日常生活の悩みを抱えています。

そのため、病に耐え、治療を頑張った子どもたちへごほうびとして行われていたサマーキャンプを母体に、2013年4月に患者会「レイクファミリー」を発足し、キャンプや親子サロン、勉強会などの活動を行っています。

サマーキャンプでは

入院中は、免疫力が低下するた
め、動物や虫との触れ合い、泥遊
びなどが制限されます。また他の

県民の皆さんに 伝えたいことは

子どもたちは、同じ経験を持つ仲間と、心から打ち解け合って、のびのびと過ごします。家族にとっ
ては、子どもが楽しむ姿は喜びで
あり、励みとなります。参加した
医師は、入院中に見られなかった
子どもたちの生き生きとした様子
に驚いたと話されていました。

小児がんの治療では、髪の毛が
抜けたりします。そんな時に、好
奇な目で見ないでほしいのです。
小児がんという病気のこと、頑

張って病気と闘っている子ども
のこと、その子どもとともに日々
暮らしている家族のこと、こんな
ことを心に留めながら、温かく見
守っていただきたいと思います。

レイク ファミリー
Lake Family 小児血液悪性腫瘍の
子どもたちとその家族
を中心とした患者会

連絡先 E-mail: lakefamily5a@gmail.com

親子サロンを開催しています

毎月第1土曜日 14:00 ~ 16:00

会場: 大津市大萱1丁目13-4 深田ビル1階
NPO法人淡海かいつぶりセンター内
(TEL: 077-545-0232)